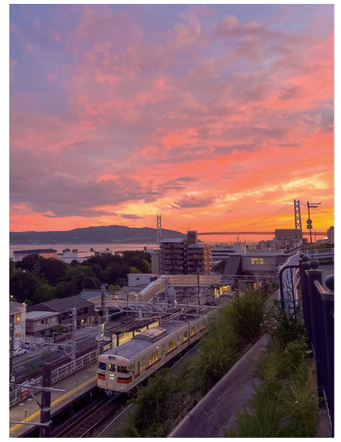
「きたるみらいへ フォトコンテスト入賞作品」

「未来に残したい垂水のええとこ」をテーマに、Instagramを活用したフォトコンテストを開催！573点の写真が寄せられ、その中から11点の入賞作品が選ばれました。



垂水区長賞　kantajapan_様



本四高速神戸管理センター所長賞　sinfuji_16485様



塩屋商店会賞　photos_by_sooo様



垂水須磨菓業会・神戸市公園緑化協会賞　show.tv.jm様



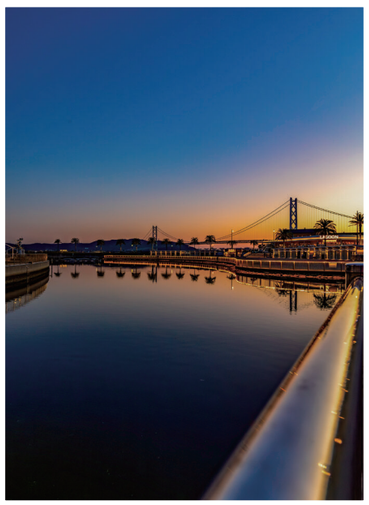
垂水区の名湯「ジェームス山天然温泉 月の湯舟」賞　sorayuka7055様



「ととのった」で賞（太平の湯）　sma_pho_to_kobe様



プリコ垂水賞　masazumi_yamaguchi様



三井アウトレットパークマリンピア神戸賞　kanchan_77_hp様



山陽バス90周年 トラストツアー賞 tower2nd様



垂水の文化財賞　sanyo_5105f様



山陽電車に乗っていきま賞　kdymama様

KOBE CITY of DESIGN unesco Member of the Creative Cities Network

発行・編集　神戸市垂水区役所
〒655-8570 神戸市垂水区日向1丁目5-1

TEL　078-708-5151（代表）
FAX　078-708-7450

2026年11月

垂水区制80周年

垂水区制 80周年記念誌















垂水区制80周年

来たる未来へ

垂水区は、明石海峡を望む丘陵地からの美しい景観や五色塚古墳などの歴史資源に恵まれた、風光明媚な暮らしやすいまちです。漁港からの潮の香りや花の名所など随所に自然を身近に感じることができ、都心への便利なアクセスを背景に、1946年（昭和21年）の誕生以来、快適で住みよいまちとして発展してきました。さらに区内各所では活発な地域活動が展開されており、区民のみなさまの深い地域愛と温かなつながりが育まれてきました。

ここ10年のまちの移り変わりでは、垂水駅前のリノベーションが着実に進展しています。垂水体育館や垂水図書館、垂水児童館、おやこふらっとひろばなどの整備により、暮らしの利便性の向上とともに多世代が集い・交流できるまちの賑わいへの期待も高まってきています。

このような中、今年、垂水区制80周年の節目の年を迎えました。「来たる未来へ」をテーマに掲げ、将来を担う子どもたちが、まちの未来を考えるきっかけとすること、区民のみなさまにまちの歴史や魅力を再認識していただき、未来への期待につなげること、そんな想いを込めた記念事業に取り組んできました。

この記念誌では、垂水区の80年を懐かしい写真とともに振り返りながら、区民・地域・事業者のみなさまとの協働により実施した記念事業をご紹介します。垂水区への愛着がさらに深まり、これからのまちの姿を思い描いていただくきっかけとなれば幸いです。

2026年11月1日



人口と世帯数
205,360人
98,667世帯
（2026年9月1日現在）

年齢階級別人口
15歳未満 24,274人
15～64歳 118,641人
65歳以上 64,888人

総面積
28.11 km²



HISTORY

垂水のこれまで

海の恵みや伝統行事を受け継ぎ
発展を続けてきた歴史を紐解きます。

80周年記念事業

なつかしの写真を募集しました！

区民のみなさまから未来に残したい垂水の写真を募集しました。寄贈された写真は、10月30日~11月8日開催の「たるみ歴史資料展」で展示し、一部は今後も神戸市歴史公文書館でご覧いただけます。

明治22

1889 4月 神戸市・明石郡垂水村などが誕生、市制・町村制施行、

昭和3

1928 10月 垂水村が明石郡垂水町となる

1941 7月 （須磨区に編入）明石郡垂水町が神戸市に合併



垂水町と神戸市の合併を記念した祝賀電車が運行しました

1946 11月 （人口約3万9千人）垂水区が発足（須磨区から分区）

1947 3月 神戸市に合併（垂水区に編入）7つの村（現在の西区）が明石郡から

1961 9月 垂水区役所新庁舎（平磯）落成式


1964年、第二神明道路の部分開通に合わせて名谷橋が完成

1970 3月 第二神明道路開通

1975 8月 五色塚古墳の復元整備が完成

1982 8月 垂水区から西区が分区

1986 9月 区の花「ゼラニウム」の選定

平成3

1991 11月 垂水区総合庁舎完成 レバンテ垂水2・3番館、

1998 3月 4月 アジュール舞子供用開始（一部）明石海峡大橋と関連道路開通 マリンピア神戸 供用開始（一部）

2005 たるみ観光大使「ごしきまろ」が誕生


ごしきまろ

2012 9月 国の重要文化財に指定 五色塚古墳円筒埴輪群が

商業 COMMERCE



たるせん東館入口（画像提供:山陽電気鉄道株式会社）


いかなご販売の様子（神戸市歴史公文書館所蔵）


海神社（画像提供:関西ノート株式会社）

祭り FESTIVAL


転法輪寺の鬼追い

交通 TRAFFIC

山陽電鉄霞ヶ丘駅を通過する3000系特急（画像提供:山陽電気鉄道株式会社）




舞子駅とバス（神戸市歴史公文書館所蔵）


垂水海岸を走るバスと蒸気機関車

TARUMI HISTORY

まちなみ Before › After

[明石海峡]

1988年に明石海峡大橋が着工し、10年後の1998年4月に開通しました。全長3,911mに及ぶ世界最大級の吊り橋です。







[名谷インター付近]

第二神明道路の開通や、神戸市営地下鉄の開業を機に住宅地の開発が進み、生活拠点として急速に発展しました。

1970年頃



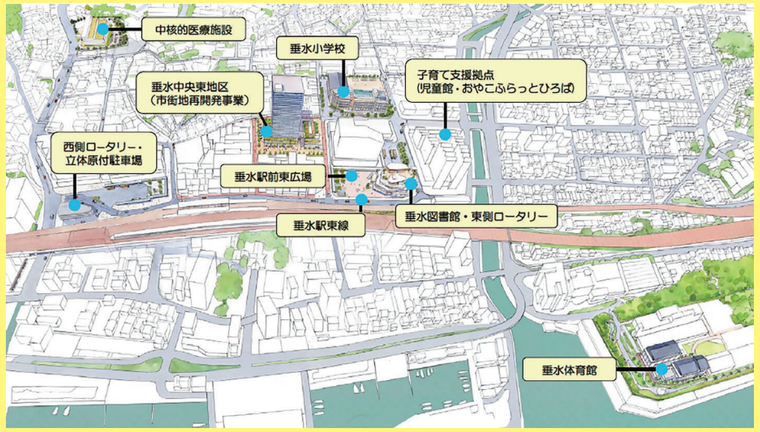
2025年



UP DATE

垂水のいま

新たな姿を見せる垂水。
近年のまちの変化をたどります。



リニューアル計画

2019

「まちの未来に向けた計画がスタート」

- 12月 「垂水活性化プラン ～生まれ変わる海辺のまち～」公表

2022

「笑顔あふれるスポーツの拠点が誕生」

- 4月 垂水体育館が移転オープン





垂水体育館

2023

「新たな親子の居場所がオープン 垂水駅西広場も新たな装いに」

- 4月 垂水駅西広場のリニューアル完了
- 5月 「第50回たるみっこまつり」を開催
- 6月 垂水児童館・おやこふらっとひろば垂水がオープン



垂水駅西広場



おやこふらっとひろば垂水



たるみっこまつり

2024

「明舞出張所が開設 駅周辺もより便利でにぎやかに」

- 2月 垂水駅西側ロータリー・立体原付駐車場が供用開始
- 10月 ごしきまろのお友達「たるみこ」が誕生 「明舞出張所」開設
- 11月 三井アウトレットパーク マリンピア神戸が全面建替えを経てグランドオープン



たるみこ



明舞出張所



三井アウトレットパーク マリンピア神戸



西側ロータリー立体原付駐車場

2025

「五色塚古墳の復元整備50周年 駅前に学びと交流の場もオープン」

- 8月 五色塚古墳の復元整備50周年記念イベントを開催
- 9月 垂水図書館が垂水駅前東広場に移転オープン
- 12月 垂水区制80周年記念事業のテーマ「来たる未来へ」とロゴマークが決定





垂水図書館



ごしきまろマンホール



五色塚古墳夜間特別開園「キャンドルナイト」

2026～

「垂水区制80周年！ さまざまな記念事業を展開」

- 1月 垂水区制80周年記念事業が開始
- 4月 五色塚古墳館が開館
- 7月 垂水中央東地区第一種市街地再開発事業が完了
- 11月 垂水区が区制80周年を迎える



五色塚古墳館開館記念セレモニー



垂水駅前東広場完成イメージ

- 2027年 垂水駅前東広場リニューアル
- 垂水小学校の整備完了



垂水小学校新校舎

80 \たくさんの人でつくり上げました/ 周年記念事業

80年の節目の年を盛り上げる記念事業を地域・事業者のみなさまと一緒に実施しました。

TOPICS 1 地域の高校生が垂水の魅力を高めるアイデアを考案



区内の学校（愛徳学園高等学校、神戸国際大学附属高等学校、県立神戸商業高等学校、県立星陵高等学校、県立舞子高等学校）の生徒たちが、それぞれの学校での探究活動などを通して垂水のまちを見つめ、地域の魅力をさらに高めるためのアイデアを考案しました。その成果は、11月1日の記念式典で発表！

TOPICS 2 たるみっこ魅力体験プログラムを実施



区内の事業者や団体のみなさまの協力のもと、自動車の整備や図書館の仕事、垂水漁港での漁業体験、明石海峡大橋の裏側の見学、木工、五色塚古墳について学ぶ教室など、垂水ならではの多彩なプログラムを体験し、子どもたちも大はしゃぎ！参加者からは「漁船に乗って稚魚放流というめったにない機会を与えてもらえて嬉しいです」「（明石海峡大橋塔頂から）見られない場所が見られたので、すごかったー！と、とても興奮して帰ってきました」「実際に図書館の方がしている業務を体験できて、とても喜んでいました」などの声をいただきました。







TOPICS 3 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会を開催





児童数が県下一の舞多聞小学校を会場に、ラジオ体操イベントを開催。集まった1,400人の元気なかけ声がラジオを通じて全国・世界へと届けられました。

TOPICS 4 山陽バスとの連携事業を実施





2026年5月に開業90周年を迎えた山陽バス株式会社。ともに節目を迎えたことを記念し、まちの歴史と魅力を感じていただく連携事業を実施！かつての車体塗装を再現した「ヒストリーバス」は、垂水区内を中心に運行を開始しました。「ごしきまろ」が車内放送を担当する「ごしきまろバしゅガイド」もスタート。また、バス運転士おすすめのグルメスポットを巡る「山陽バスで巡る!垂水のうまいもんポイントラリー」を開催。

TOPICS 5 垂水なぎさ街道がもっとわくわくエリアに



舞子から塩屋へと続く海沿いのエリア「垂水なぎさ街道」の案内板をリニューアル！また、「五色塚古墳」「橋の科学館」など周辺スポットを巡るまち歩きイベント「なぎさの謎解きミッション」には、区内外から多くの人が参加しました。



TOPICS

6 垂水の未来に向けたメッセージソングを制作





子どもたちが歌のフレーズを考案

区内の小中学生が、授業を通して「未来に残したいまちの魅力」や「将来、垂水がこんなまちになっていてほしい」といった思いを、歌のフレーズとして考えてくれました。参加した児童・生徒は2,607人。海や明石海峡大橋、坂道、五色塚古墳、おいしい魚、人のあたたかさ、未来への希望などを表現した3,649のフレーズが集まりました。

応募総数120点の中から歌詞が決定

多くの人が歌い継げる一つの歌にするため、子どもたちから寄せられたフレーズを盛り込んだ歌詞を広く募集したところ、垂水への愛着を持つさまざまな方から120点の作品の応募がありました。その中から、「未来へつなごうキラキラ垂水」が採用作品に決定 ！ そして、垂水区音楽協会所属の音楽家による作曲を経て、未来へのメッセージソングとして完成しました。

作詞者コメント



1番は「豊かな自然」、2番は「悠々たる歴史」、3番は「人の温もり・繋がり」を表現しました。垂水には、先人たちがコツコツと積み上げてきた多種多様な魅力があります。その財産を大切に、未来に向かってより良い垂水になることを願って作りました。

ORIGINAL SONG

完成した歌は記念式典で披露！

区内在住または在学の小学生から高校生までの子どもたちを公募。合唱練習を重ね、11月1日の記念式典で初めて披露します。

80th Anniversary Song !
未来へつなごう キラキラ垂水

1. 潮風そよぐ　坂の町
　海はキラキラ　青い空
　四季の花々　香り立ち
　おいしい魚があふれてる
　豊かな自然がここにある
　夢を咲かそう　心を合わせて
　夢を咲かそう　心を合わせて

2. 古（いにしえ）よりの　海の町
　古墳キラキラ　波に映え
　万葉の風　吹き渡り
　通りに活気があふれてる
　輝く歴史がここにある
　未来へ走ろう　みんなと一緒に
　未来へ走ろう　みんなと一緒に

3. 心つながる　愛の町
　瞳はキラキラ　笑顔咲く
　布団太鼓が　響き合い
　人のぬくもりあふれてる
　誇れる町がここにある
　歌を贈ろう　明日（あした）の垂水へ
　歌を贈ろう　明日（あした）の垂水へ
　未来へつなごう　キラキラ垂水を
　未来へつなごう　キラキラ垂水を

垂水のうたプロジェクト

未来へつなごう キラキラ垂水

作詞　大窪 誠一郎
作曲　田中 久美子

